

授業科目 英語 III (戸出 朋子)

【担当教員名】 戸出 朋子	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		◎

【概要・一般目標：G10】
QOL をテーマに実際に英語を使う経験を通し、現段階の英語の力を伸張させる。特に、基本的な語彙・文法を確実にする。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. QOL 関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら、自分の言葉で概要を述べることができる。
2. QOL 関連の内容について、まとまりのある英語を聞き、重要なポイントのメモをとることができる。
3. QOL 関連の内容について、口頭で、簡単な英語を使って他者に内容を伝えることができる。
4. QOL 関連の事柄を、辞書参照やその他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で書くことができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション 英文の構造	1	講義、演習
2	スポーツにおけるコミュニケーションで大切なことを説明する（準備）	1、2	講義、演習
3	スポーツにおけるコミュニケーションで大切なことを説明する（読解）	1	講義、演習
4	スポーツにおけるコミュニケーションで大切なことを説明する（原稿作成）	3、4	講義、演習
5	スポーツにおけるコミュニケーションで大切なことを説明する（改訂）	5	講義、演習
6	スポーツにおけるコミュニケーションで大切なことを説明する（面接）	3	講義、演習
7	体を動かすことのすばらしさについて考える（読解）	1、2	講義、演習
8	体を動かすことのすばらしさについて考える（読解）	1、2	講義、演習
9	体を動かすことのすばらしさについて発表する（原稿作成）	3、4	講義、演習
10	体を動かすことのすばらしさについて発表する（改訂）	5	講義、演習
11	体を動かすことのすばらしさについて発表する（面接）	3	講義、演習
12	老年期の心理について考える（読解）	1、2	講義、演習
13	老年期の心理について発表する（原稿作成）	3、4	講義、演習
14	老年期の心理について発表する（改訂）	5	講義、演習
15	老年期の心理について発表する（面接）	3	講義、演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	授業中に配布するプリント			

【評価方法】 小テスト 口答試験 提出物 出席	【履修上の留意点】 英和辞典は必ず持参すること 配布教材が多いので、ファイルに保管すること
-------------------------------------	---